

ているるちゃんがいく！

Vol.61

2021.1

● 特集1 令和2年度でいるる塾
● 女性に対する暴力をなくす運動
● ジェンダーとは
● すてきなあなたにインタビュー
● ているる図書情報室のご案内
● 事業報告
● ホットな話題&ご案内

公開講座 大崎 麻子 氏

令和2年度ている塾 公開講座

男女共同参画講座と女性のキャリア形成 講師 大崎 麻子 氏

令和2年11月14日(土)に沖縄県男女共同参画センター「ている塾」ホールにおいて令和2年度「ている塾」公開講座が新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催されました。

公開講座

「男女共同参画の視点からみる
住みやすい社会とは」

「これからの女性キャリア形成・
私たちができること」

大崎 麻子 氏
NPO法人Gender Action Platform 理事



女性人材育成を目的とした全7回の「ている塾」の4回目の講座として、大崎さんによる公開講座「男女共同参画の視点からみる住みやすい社会とは」からの女性キャリア形成・私たちができること」が開催され、ている塾生と

一般の方を合わせ84名の方が受講しました。大崎さんは、ジェンダー平等や女性のエンパワーメントの専門家で、国連開発計画(UNDP)時代にはカンボジアやアフガニスタンなど世界各国でプロジェクトを行ってきました。

大崎さんは最初に、「私たちが生き方や働き方、

地域社会の未来を考えていくうえで、自分のスキルなども大切だが、社会がどう変わっていくんだろうか?といった少し俯瞰した座標軸と視点を持ちながら関わっていくことが非常に重要である」と伝えました。

その視座として「ジェンダー」「持続可能な開発目標(SDGs)」「エンパワーメント」の3つを挙げました。

「ジェンダー平等は目指すべき普遍的価値である」とし、「ジェンダー平等は1945年に創設された国際連合(以下、国連)加盟国193カ国すべてが合意した達成目標でもある。また、ジェンダーとは生物学的性差に対して、男性らしさ/女性らしさ等の社会的性差のことで、「らしさ」という性別役割分業意識が、実は、法律や制度にも無意識に色濃く反映されている。ジェンダーは時代とともに変化するので法律・制度・政策などをつくるうえでジェンダーの視点を入れることが非常に重要である」と説明しました。

また、SDGsについては、「どういう背景、経緯があり何を目指しているのか日本ではあまり共有されていない。グローバル化の加速、気候変動等による自然災害や食糧危機、人口動態による超少子高齢化、技術革新などの影響により地球・環境・経済がこのままでは続かない。そのなかで、『世界をどのように続けていくのか』というのが一番の土台である。様々な影響に対して今までのやり方を変えなければならぬ。ジェンダー平等は持続可能で包摂的な経済成長にも不可欠であり、世界が続くための



社会変革というのは社会全体で取り組まないといけない。SDGsで一番重要なのは社会変革のプロセスである」と説明しました。

さらに、「女性のエンパワーメントは、自分の意志で人生の選択肢を決定し、自己決定しながら生きる力を身につけ、政治に参加するところまでを含めてがエンパワーメント」と述べ、日本の女性活躍が進まない理由としては、世界の動きはジェンダー視点で捉えているのに対し、日本は女性の仕事と家庭の両立支援を目指し、女性に特化している点をあげました。「女性は仕事も家庭でのケアワークも頑張っている現状があるのでないか。ジェンダー平等を推進するには、職場では男性と女性がそれぞれの個人の特性を活かしてキャリアアップしていく、家庭内ではケアワークを男女で分かち合い、SDGsと同じように、政府や地方自治体、民間企業、NGO団体、教育機関、地域社会、ひとりひとりの市民みんなで取り組まないといけない」と会場のみなさんに伝えました。

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日、11月25日

女性のための総合相談 in ている

相談日：11月21日(土) 相談無料
 相談：13:00～15:30
 場所：沖縄県男女共同参画センター1階（沖縄県那覇市西3丁目11-1）

要事前予約（定員に達し次第受付終了）
 予約期間：10月19日（月）～11月16日（月）
 10:00～16:00 ※月～金曜

予約Tel：098-868-3717（おきなわ女性財団）

一時保育あり（9月～次年度末（11,800円）定員あり）
 予約申込締切日：11月9日（月）

女性が抱えるさまざまな悩みや問題についての相談を受けます。

- DVによる被害、DV、児童相談・虐待等に関する法律相談（6名）
- 警察による対応（心傷・慰謝）の相談（4名）
- 児童相談所の対応による対応・児童相談所に関する相談（4名）
- 弁護士による法的・法的な対応に関する相談（6名）

受付時間帯 ① 13:00～13:30
 ② 13:40～14:10
 ③ 14:20～14:50
 ④ 15:00～15:30

相談開始30分前に到着した方、相談内容を把握するために、お電話をお願いします。

※300円以上の金額は別途お支払いください。

主催：沖縄県、（公財）おきなわ女性財団（沖縄県那覇市西3丁目11-1） TEL：098-868-3717

「女性のための総合相談 in ている」

沖縄県男女共同参画センター1階

内閣府の男女共同参画推進本部は、毎年11月12日から25日（女性に対する暴力撤廃国際日）までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間と定めています。

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、加害者、被害者の間柄を問わず、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許されるものではありません。

おきなわ女性財団ではこの期間に、女性に対する暴力についてみなさんと一緒に考え、暴力のない社会づくりを進めていけるよう啓発などを行っています。

11月21日（土）に沖縄県男女共同参画センター1階では、夫・パートナーからの暴力の被害を受けている人たちが、身近な困りごとをなかなか相談できない人たちが孤立させず、「相談」は気軽にでき、誰にでも開かれているということの周知を図ることを目的として「女性のための総合相談 in ている」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で対面相談が難しい中、感染予防策を講じ実施しました。

相談項目は「弁護士による離婚、DV、国際結婚・離婚などの法律相談」「医師によるこころ（心理・精神）の相談」「児童相談所の職員による子育て・児童問題等に関する相談」「司法書士による相続・借金等に関する相談」でした。

申込者は15名で1人30分程度、専門の先生方が相談を受けました。

「女性に対する暴力防止啓発パネル& パープルリボンツリー」

沖縄県男女共同参画センター1階 エントランス

沖縄県男女共同参画センター「にている」では、シンボルマークであるパープルリボンを飾ったツリーを設置しました。パープルリボン運動とは、女性へのDV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとする暴力や虐待への関心を促し、暴力根絶を訴え

る運動です。パープル（紫色）のリボンやキルトを身につけることや身近なところに飾ることは、女性に対する暴力根絶の意思を示します。どこでも・だれでも・1人でも始められる運動です。現在は40カ国以上に拡がり、国際的な草の根運動のネットワークに発展しています。

また、エントランスホールでは、「女性に対する暴力防止啓発」、「性暴力と性犯罪対策『性暴力を、なくそう』」の2種類のパネル展示も同時開催しました。



ジェンダーとは？

5 ジェンダー平等を
実現しよう



「ジェンダー (gender)」とは、生物学的な性別 (sex) に対して、社会的・文化的につくられる性別のことを指します。世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のことです。長い歴史の中で作られた「女の役割、男の役割」を幼いころから

学習することで、「女らしさ、男らしさ」を身につけていきます。この社会的・文化的に作られた性差も「ジェンダー」といいます。「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担もジェンダーの一部です。

「女らしく、男らしく」という意識は、持って生まれたものではありません。「女はこうすべきだ」「男はこうあらねばならない」と周囲から要求される結果、態度や行動が狭められてしまうおそれがあるのです。たとえば、「料理は女がやるもの」料理=女性のシゴトと考えている人がいますが、料理上手な男性もいます。こうした思いこみ、決めつけが「ジェンダー規範」です。この規範から女性または男性として期待され、許容され、評価されることがあります。



性 (Sex)

性 (Sex) : ある個人(individual)が女性、男性、あるいはそのどちらにも属さない性 (インターセックス) であるかを規定する生物学的な特徴の総称です。

アイデンティティ

ジェンダー・アイデンティティ (Gender Identity) : 人物 (person) に深く根差した、女性か男性か、あるいはそのどちらにも属さない性かといった心理的な自己認識。その人物の心理的な自己認識は、誕生時の性に一致しないこともあります。

規範

ジェンダー規範 (Gender Norms) : 男性と女性がどのようにあるべきで、どう行動し、どのような外見をすべきか、という考え。規範 (ノーム) とは、ある特定の時代の一点における、ある特定の社会やコミュニティが容認しているジェンダーの属性や特徴のことです。ある特定の社会や文化やコミュニティを規定している範囲内で、ジェンダー・アイデンティティが一般的に従う基準や社会的な期待でもあります。ジェンダー規範は人生の中で内面化され、ジェンダーの社会化及びステレオタイプ化のライフサイクルを定着させます。

役割

ジェンダー役割 (Gender Roles) : 男性や女性、男児や女児、第三のジェンダーやトランスジェンダーの人物たちに課されている責任や仕事、社会的に帰する態度や行動様式のことです。

関係

ジェンダー関係 (Gender Relations) : 例えば、両性の中で力や資金・資源へのアクセスや支配がどのように配分されるかといった、女性と男性の間に生じる社会的関係のこと。慣習的に女性に関連した、あるいは伝統的な性別やジェンダーの規範から逸脱しているとされる者の役割や才能、能力に対し、文化・社会規範は通常低い価値を与えています。このことは、平等ではないジェンダーの関係をひきおこしています。

すてきなあなたにインタビュ

子どもも大人も

一人ひとりの個性が発揮できる社会

合同会社Happy Joy

幸喜

こうき

穂乃

すいの

沖縄県社会福祉協議会、沖縄こどもの国、社会福祉法人緑樹会を経て、2017年に合同会社Happy Joyを設立。「一人ひとりの個性が発揮され輝く社会を創造する」を理念とし、人が輝き、自ら動き出す組織づくりをサポートする人・組織開発コンサルタントとして活躍している幸喜穂乃さんにお話を伺いました。

人と関わるのが大好きだった

幸喜さんは、20歳の時にカナダに留学し、そこで体験したことがきっかけで帰国後、沖縄県社会福祉協議会へ入職。ボランティア活動や、市民活動、地域福祉などに参加している人たちが、お互いに関わり、支え合う関係を築くための仕組みづくりやイベントの開催、啓蒙・啓発活動を行っていた。小さい頃から振り返ると、人と関わることや、近所の子どもたちを集めて、みんなで何かするのが大好きで、なじめない子がいると放っておけなかったという。

その後、沖縄こどもの国へ転職したことが、人財育成についてより意識するきっかけとなった。沖縄こどもの国ワンダーミュージアムでは「理解と創造は驚きに始まる」というコンセプトのもと、子どもたちの可能性を信じ、子どもたち自身が自ら不思議や驚きを

見つけることができる場を提供した。そこで大切なのは、子どもに寄り添い一緒に体験し、感じ、その可能性を伸ばす大人の関わりであった。そこから大人の育成の重要性をより強く感じたという。

「その人なりの成長の仕方や、花の開き方がある。みんなが同じだと組織やチームの成長にも限界がある。出来るだけ違う人たちが混じり合い、時にぶつかり合い補完し、お互いを活かしながら目標を達成していくほうが、チームも豊かになるし、世の中も豊かになると経験の中でも感じた」と幸喜さん。

また、組織の目標に向かって同じ時間を共に過ごしているからこそ、「男性だから」「女性だから」「経験が浅いから」ではなく人として尊重し、敬意をもって対等な関係を築くことが大切であり、それが足りないと、目標が達成できなかつたり、チームの中でセクハラやパワハラなどが起きてしまう。お互いを尊重し合う対等な関係であれば、同意なしに触れたり、欲求を押しつけることはないと考えたという。

楽しさは成長につながる

結婚後も子育てや介護をしながら仕事を続け独立をした幸喜さんに、多忙中でもポジティブに仕事を続けられる秘訣を伺った。

「人生は一度きり。いまを楽しむことが大切。1日1/3も仕事をしていることになる。その時間を無駄に過ごすのではもったいない。せつかくだから、楽しむにはどうしたらいいかを考え行動する。楽しめる自分であるために自分のご機嫌をとることも大切。また、時に立ち止まり「目的がなんだったか？」と確認することも意図的にしている。仕事をする理由や、今ここにいる理由がわかった時に、人は輝き成長すると思う」と幸喜さん。

沖縄の子どもたちの可能性

10年以上、ボランティアとして小学校で絵本の読み聞かせを行っていて、朝一番に子どもたちの笑いを取るのがうれしいと笑顔で話してくれた幸喜さんに、将来の目標を伺いました。「今まで培った経験を通して、子どもたちが、自分がやりたいと思ったときに学べる環境や人と出会える場を提供したい。例えば、世界と繋がりたいと思ったとき、インターネットだけではなく、活躍している人と直接会えて学ぶことができる環境などが沖縄にこそ必要だと思う。生まれ育った環境がどうあれ、多くの豊かな出逢い、機会や場があることで、自分の人生を切り拓ける可能性があるし、新しいものを生み出していきつかけにもなる」と明るく語った。

幸喜 穂乃 (こうき すいの)

沖縄市出身。人・組織開発コンサルタントとして福祉、医療、教育分野等「人が輝き、自ら動く組織の活性化」をサポートする。社員が持ち味を活かしあいチームとして相乗効果が発揮できるよう、1on1ミーティング等の対話を重視した個々の動機づけとチームビルディングに注力する。大学等で社会福祉の担い手を育成中。「令和2年度にいる塾」では県内女性リーダーとして登壇。



「ているる」図書情報室のご案内



沖縄県男女共同参画センター「ているる」図書情報室は、女性の地位向上、男女共同参画社会づくりをめざして、女性問題に関する図書、AV資料、行政資料、県内外の女性関連施設概要、紀要、専門誌（紙）などの収集・提供を行う専門図書室です。社会環境の変化に伴い生じる女性問題の的確な把握、課題解決に向けた調査・研究の場、情報発信の場として、県民の様々な活動を支援します。 ※上記の資料だけではなく、「沖縄」に関する資料収集も行っています。

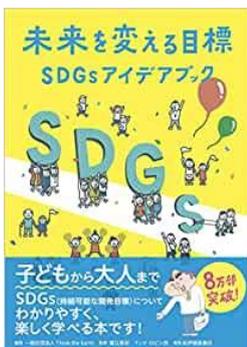


「SDGs」という言葉をご存知でしょうか？



読み方はエス・ディー・ジーズと読み、日本語では「持続可能な開発目標」と言います。最近はニュースでもよく取り上げられるようになった「SDGs」という言葉、「聞いたことはあるけど、何のことだろう？」と知っている方や「意味は分かるけど、うまく説明ができない」という方も多いはず。そこで今回は、この「SDGsがよくわかる」おすすめの本を3冊ご紹介します。

未来を変える目標 SDGs アイデアブック



SDGsをわかりやすく、楽しく知ってもらうために、インフォグラフィックや写真、マンガなどを使い、17個の目標を説明。ビジュアルがメインの書籍ですが、専門家が執筆するコラム等が掲載されており、子供だけでなく企業の研修にも活用できる内容です。

Think the Earth (著)
蟹江憲史(慶應義塾大学大学院 教授) (監修)、
ロビン西 (マンガ)

マンガでわかるSDGs



難しそうだから、と感じている人におすすめの「マンガでわかる」シリーズ。実例をベースにSDGsを説明しているので、具体性があり理解しやすい本になっています。遠い世界の話から、自分たちの身近な話だと気づき、成長できる一冊です。

SDGsビジネス総合研究所 経営戦略会議 (監修)

SDGsの基礎



こちらは「SDGs検定」の参考図書に選出されている本で、もう少ししっかり学びたい人におすすめ。SDGsが求められている背景や考え方が事例も交えて丁寧に書いており、これから取り組もうとしている方や、営業等に関わる方も参考になる内容です。

事業構想研究所(編)

ご利用方法

- 時 間：火曜日～土曜日 9：00～20：00、日曜日 9：00～17：00
- 休室日：毎週月曜日（休館日）、毎月第1水曜日（室内整理日）、2月1日～2月15日（特別整理期間）
12月29日～1月3日（年末年始）
- 借りる：住所・氏名の確認できるもの（運転免許証・健康保険証・学生証）などをご持参ください。
沖縄県内在住の方であればご利用できます。
- 期 間：1人10冊まで、2週間。
※ 雑誌は最新号以外を借りることができます。
※ 行政資料・館内ラベルの資料は室内閲覧のみになります。
- 問い合わせ：沖縄県男女共同参画センター TEL 098-866-9090 (代)

【防災講座】「災害(復興)・防災と男女共同参画and withコロナ～災害対応力を強めるす男女共同参画の視点とは～」 第1部:講話/第2部:防災グッズ作成ほか

実施日:10月24日(土) 13:00～15:00
 講師:第1部:上原 万里(おきなわ女性財団職員・防災士)
 第2部:沖縄県ガールスカウト連盟の皆さん
 場所:沖縄市産業交流センター
 内容:防災を考える上でも欠くことのできない男女共同参画の視点について考えていただいた後に、ガールスカウトの子どもたちと楽しく新聞紙スリッパづくりなどを行いました。



【健康講座】「知っておくとイイ! 歯の健康～みんなで学ぶ♪歯ッピーライフ～」

実施日:11月7日(土)
 講師:米須 敦子 氏(米須歯科院長 歯科医)
 場所:ているる3階 研修室1・2
 内容:歯周病の症状やケア方法、生活習慣病と歯周病の関連が世界的な研究の中で分かってきたとお話いただき、事例のレントゲン写真を挙げながら、正しい歯磨きの方法や自分のクセを知る事も予防につながる事を学びました。



米須 敦子 氏

【講師派遣事業】令和2年度高齢者活躍人材確保育成事業「女性の視点、60歳からのいきいきライフ♪」

実施日:11月20日(金)
 講師:垣花 みち子(おきなわ女性財団 常務理事)
 場所:奥武山公園 武道館会議室
 主催:公益社団法人沖縄県シルバー人材センター連合
 内容:人生100年時代、自分らしく生きるための4つの「自立」と「自律」をわかりやすく参加者に話しました。

【男性の家育育児参画講座】「子どもと一緒に学ぶパパのスマホ講座」

実施日:11月28日(土)
 講師:モバイルプリンス(島袋 コウ 氏)
 場所:ているる3階 創作室・生活実習室
 内容:モバイルプリンスからスマホ・ネットの基本、ゲームとの付き合い方、SNS・ネットトラブル、安心して使える設定などを教えていただきました。また、講師によるプレイ動画を示しながら各ゲームの特徴や注意点を教えていただいたり、勉強に使えるアプリの紹介がありました。



モバイルプリンス(島袋 コウ 氏)

【講師派遣事業】金秀グループ講師派遣事業「男女共同参画とワークライフバランスの推進について」

実施日:12月2日(水)
 講師:垣花 みち子(おきなわ女性財団 常務理事)
 場所:金秀商事3階 第2会議室またはオンライン受講
 主催:金秀グループ生活充実応援委員会
 内容:男女共同参画社会やワークライフバランスの基礎知識、現状、課題などについて、金秀グループ職員を対象に話しました。

【コミュニケーション講座】「私もパートナーも笑顔になれる心理学」

実施日:12月5日(土)
 講師:片本 恵利 氏(沖縄国際大学総合文化学部教授)
 場所:ているる3階 研修室1・2
 内容:パートナーへの不安が起こるわけ、あなたとパートナーは身体も脳も違うこと、女性ホルモンを侮るべからず、パートナーと人生を歩むコツ、パートナーをアルマジロに例える!?など、片本氏のユーモアあふれるトークで事例を学びました。



片本 恵利 氏

【法律講座】「『離婚』に関する法律の基礎講座2～離婚を考えた時に知っておきたいこと」

実施日:12月13日(日)
 講師:山城 圭 氏(あらた総合法律事務所 弁護士)
 場所:ているる3階 研修室1・2
 内容:離婚における検討事項、協議離婚、調停離婚、裁判離婚、親権、養育費、財産分与、面会交流、慰謝料、年金分割を行なう方法や期間、請求の時効など例を挙げながら分かりやすく伝えていき、子どもの気持ちを尊重することが重要であることを学びました。質疑応答の時間には多くのご質問に回答いただきました。

ホットな話題！

沖縄県公立小中学校の男女混合名簿の導入について

「男女混合名簿」とは、**児童・生徒の名簿を全員のアイウエオ順に並べる名簿のこと**です。「男女混合名簿」を導入する前は男女別々にアイウエオ順に並べて、**男子を先、女子を後に並べる男女別名簿**でした。学校で男女別名簿を使用している国は世界的には極めて少なく、1985年のナイロビ世界女性会議での参加者の調査では18か国中、日本とインドだけでした。

沖縄県教育委員会は2016年度から毎年、学校現場に男女混合名簿の導入状況を調査しており、義務教育課によると2020年度の調査では県内41市町村のうち、那覇市など31市町村は全ての小中学校で男女混合名簿を導入しており、一部の小中学校で導入している自治体は糸満市など8市町村。小中ともに未導入の自治体は中城村と渡名喜村でした。2021年度から中城村と渡名喜村も導入することが決まり、**沖縄県では県内全自治体で男女混合名簿が導入されることとなります。**

(東京都公立学校教職員組合ホームページ そこが知りたい 男女混合名簿Q&Aジェンダー平等社会をめざすネットワーク)、(H29男女共同参画週間パネル展 公益財団法人おきなわ女性財団)より抜粋

詳しく知りたい方はこちら！

男女混合名簿
にまつわる
エトセトラ



～ているる相談室～

沖縄県男女共同参画センター「ているる」では相談窓口を開設しています。相談料は無料(通話料は相談者負担)、秘密(プライバシー)を固く守ります。

	女性相談 TEL : 098-868-4010	国際女性相談 TEL : 098-880-3402	男性相談 TEL : 098-868-4011
日時	火曜～土曜 10:00～17:00		日曜と月曜 10:00～16:00
相談方法	電話／面接(面接は予約が必要です。) 女性からの相談を女性の相談員がお受けします。 特別相談(予約が必要です。) 専門家による面接相談 ◆法律相談(月2回) ◆こころの健康相談(月1回)	特別相談(予約が必要です。) 専門家による面接相談 ◆国際法律相談(週1回)	電話 男性からの相談を男性の相談員がお受けします。 ※相談は、電話相談のみとなります。
相談内容	女性が抱える家庭や職場での人間関係、生き方、心や体の悩みなどの相談をお受けします。	外国人との結婚・離婚など様々な問題に関する相談をお受けします。	男性が抱える家庭や職場での人間関係、生き方、心や体の悩みなどの相談を電話でお受けします。
お休み	毎週日曜と月曜、年末年始(12/29～1/3)		祝日にあたる月曜、年末年始(12/29～1/3)

～賛助会員入会・継続のご案内～

当財団の活動に賛同し、一緒に歩んでくださるみなさまのご入会をお待ちしております。

頂いた会費は各種事業などに活用させていただきます。

●特典：情報誌「ているるちゃんがいっく！」や講演会・講座情報などを文書にてお届けいたします。講演会や講座等へ優先的に参加、当財団が主催する有料講座は会員価格で受講できます。

●年会費：個人会員：3,000円 学生会員：2,000円 団体会員：10,000円

※新規は、入会時期(申込日)により金額が異なります。

(公財)おきなわ女性財団(098-868-3717)までお問合せください。

沖縄県男女共同参画センター「ているる」 〒900-0036 沖縄県那覇市西3-11-1

発行月：令和3年1月
表紙写真 大屋 玲奈

発行：公益財団法人おきなわ女性財団
TEL:098-868-3717 FAX:098-863-8662
HP: <https://www.okinawajosei.org/>

沖縄県男女共同参画センター管理運営団体
TEL:098-866-9090 FAX:098-866-9088
HP: <http://www.tiruru.or.jp/>